



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社 三重銀行  
 コード番号 8374 URL <http://www.miebank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 種橋 潤治  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 堀内 浩樹  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月5日 特定取引勘定設置の有無 無  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 TEL 059-353-3111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	24,769	△2.6	2,817	△4.8	1,670	△10.7
25年3月期第3四半期	25,431	△8.2	2,960	21.9	1,870	84.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,668百万円 (54.2%) 25年3月期第3四半期 4,325百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.40	—
25年3月期第3四半期	13.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,802,037	105,209	5.7
25年3月期	1,782,491	99,422	5.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 102,323百万円 25年3月期 96,718百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.25	—	3.25	6.50
26年3月期	—	3.25	—		
26年3月期(予想)				3.25	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,300	△1.3	4,400	1.5	2,400	△5.4	17.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	134,830,342 株	25年3月期	134,830,342 株
26年3月期3Q	124,660 株	25年3月期	113,465 株
26年3月期3Q	134,711,050 株	25年3月期3Q	134,723,033 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 四半期決算補足説明資料	7
(1) 平成26年3月期第3四半期の業績【単体】	7
(2) リスク管理債権の状況【単体】【連結】	8
(3) 金融再生法開示債権【単体】【連結】	8
(4) 自己資本比率（国内基準）【単体】【連結】	9
(5) 時価のある有価証券の評価差額【連結】	9
(6) 預金等・貸出金の残高【単体】	9
(7) 個人預かり資産の残高【単体】	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年4～12月）におけるわが国経済を振り返りますと、緊急経済対策により公共工事が増加したことに加え、株価上昇などによる消費マインドの改善や消費増税前の駆け込み需要を背景に個人消費や住宅投資といった個人部門が景気を押し上げたため、景気は回復傾向が続きました。また、この間のドル円相場は、日本銀行が4月に大胆な金融緩和策を実施したこともあり、円安地合いとなりました。

当行の主な営業地盤であります三重・愛知両県下においては、円安などを背景に輸出が持ち直したことで、両県の主要産業である製造業の生産活動が底堅く推移しました。

このような環境のもと、当行は中期経営計画「信頼と共感 第Ⅱ章」を遂行し、① 地元三重・愛知における業容の拡大、② 収益力向上を通じた財務体質の強化、③ 株主還元の上の3点の課題に対処いたしました。

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、利回り低下により貸出金の利息収入が減少したことなどから、前年同期比6億62百万円減少し247億69百万円となりました。一方、経常費用は、有価証券の売却損や償却が減少したことなどから、前年同期比5億18百万円減少し219億52百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比1億43百万円減少し28億17百万円、四半期純利益は、同2億円減少し16億70百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

貸出金は、地元事業性貸出金並びに住宅ローンの増強に努めました結果、前年度末比 222 億円増加し 1兆2,560 億円となりました。

預金は、引き続き取引間口の拡大に努めました結果、個人預金、法人預金ともに増加し、預金と譲渡性預金を合わせた残高は前年度末比 184 億円増加し 1兆6,271 億円となりました。

有価証券は、市場動向を注視しつつ機動的な運用に努めました結果、前年度末比 55 億円増加し 4,189 億円となりました。

また資産は、貸出金や有価証券の増加を主因に、前年度末比195億円増加し1兆8,020億円、負債は、預金の増加を主因に、同137億円増加し1兆6,968億円となりました。純資産は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前年度末比57億円増加し1,052億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月12日に公表した数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	24,406	47,708
コールローン及び買入手形	66,584	36,323
買入金銭債権	663	—
商品有価証券	—	2
有価証券	413,378	418,944
貸出金	1,233,712	1,256,002
外国為替	1,640	2,078
リース債権及びリース投資資産	7,199	7,021
その他資産	17,456	17,578
有形固定資産	11,252	11,176
無形固定資産	3,237	2,619
繰延税金資産	389	347
支払承諾見返	10,201	10,214
貸倒引当金	△7,633	△7,981
資産の部合計	1,782,491	1,802,037
<b>負債の部</b>		
預金	1,537,074	1,552,373
譲渡性預金	71,650	74,800
借入金	39,370	33,133
外国為替	13	4
その他負債	22,111	21,493
賞与引当金	583	—
退職給付引当金	110	114
執行役員退職慰労引当金	47	39
睡眠預金払戻損失引当金	130	124
繰延税金負債	1,774	4,530
支払承諾	10,201	10,214
負債の部合計	1,683,068	1,696,827
<b>純資産の部</b>		
資本金	15,295	15,295
資本剰余金	11,144	11,144
利益剰余金	62,199	62,994
自己株式	△41	△43
株主資本合計	88,597	89,389
その他有価証券評価差額金	10,527	14,791
繰延ヘッジ損益	△2,406	△1,857
その他の包括利益累計額合計	8,120	12,933
少数株主持分	2,704	2,886
純資産の部合計	99,422	105,209
負債及び純資産の部合計	1,782,491	1,802,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	25,431	24,769
資金運用収益	15,868	15,280
(うち貸出金利息)	13,033	12,220
(うち有価証券利息配当金)	2,760	2,984
役務取引等収益	3,906	4,025
その他業務収益	965	812
その他経常収益	4,691	4,650
経常費用	22,470	21,952
資金調達費用	2,122	1,990
(うち預金利息)	1,016	967
役務取引等費用	964	1,081
その他業務費用	506	86
営業経費	15,225	15,164
その他経常費用	3,650	3,629
経常利益	2,960	2,817
特別利益	170	0
固定資産処分益	0	0
移転補償金	169	—
特別損失	146	53
固定資産処分損	103	22
減損損失	42	30
税金等調整前四半期純利益	2,984	2,763
法人税、住民税及び事業税	578	713
法人税等調整額	383	227
法人税等合計	961	941
少数株主損益調整前四半期純利益	2,022	1,822
少数株主利益	151	152
四半期純利益	1,870	1,670

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,022	1,822
その他の包括利益	2,303	4,845
その他有価証券評価差額金	2,351	4,296
繰延ヘッジ損益	△47	549
四半期包括利益	4,325	6,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,178	6,483
少数株主に係る四半期包括利益	146	185

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 四半期決算補足説明資料

(1) 平成26年3月期第3四半期の業績【単体】

第3四半期までの実質業務純益は2,184百万円、コア業務純益は1,758百万円となりました。  
また、経常利益は2,373百万円、四半期純利益は1,581百万円となりました。

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)		前年同期比	平成25年3月期
				第3四半期 (9ヶ月間)
業 務 粗 利 益	16,523	△ 199		16,722
( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	( 16,097 )	( △ 547 )		( 16,644 )
資 金 利 益	13,305	△ 447		13,752
役 務 取 引 等 利 益	2,492	△ 18		2,510
そ の 他 業 務 利 益	726	268		458
債 券 関 係 損 益	425	348		77
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	14,339	△ 70		14,409
人 件 費	7,347	△ 19		7,366
物 件 費	6,453	△ 4		6,457
税 金	538	△ 46		584
実 質 業 務 純 益 (注) 2	2,184	△ 129		2,313
コ ア 業 務 純 益 (注) 3	1,758	△ 477		2,235
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	225	331		△ 106
業 務 純 益	1,958	△ 461		2,419
( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	( 1,533 )	( △ 809 )		( 2,342 )
臨 時 損 益	414	349		65
株 式 等 関 係 損 益	511	399		112
不 良 債 権 処 理 額 ②	572	139		433
貸 出 金 償 却	—	△ 0		0
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	535	102		433
債 権 売 却 損 等	36	36		—
償 却 債 権 取 立 益 ③	0	△ 138		138
( 信 用 コ ス ト ① + ② - ③ )	( 797 )	( 609 )		( 188 )
そ の 他 臨 時 損 益	475	228		247
経 常 利 益	2,373	△ 112		2,485
特 別 損 益	△ 53	△ 76		23
固 定 資 産 処 分 損 益	△ 22	81		△ 103
減 損 損 失	30	△ 12		42
移 転 補 償 金	—	△ 169		169
税 引 前 四 半 期 純 利 益	2,320	△ 189		2,509
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	547	134		413
法 人 税 等 調 整 額	191	△ 156		347
法 人 税 等 合 計	738	△ 23		761
四 半 期 純 利 益	1,581	△ 166		1,747

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）  
3. コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益

(2) リスク管理債権の状況  
部分直接償却未実施

【単体】

(単位：億円)

	平成25年12月末			平成24年12月末	平成25年3月末
	平成24年12月末比	平成25年3月末比			
破綻先債権額	18	△ 4	△ 2	22	20
延滞債権額	283	△ 23	△ 8	306	291
3ヶ月以上延滞債権額	—	△ 0	—	0	—
貸出条件緩和債権額	26	14	14	12	12
合計 (A)	328	△ 13	4	341	324
貸出金残高(末残)(B)	12,589	479	225	12,110	12,364
貸出金残高比(A)／(B)	2.61%	△ 0.21%	△ 0.02%	2.82%	2.63%

【連結】

(単位：億円)

	平成25年12月末			平成24年12月末	平成25年3月末
	平成24年12月末比	平成25年3月末比			
破綻先債権額	19	△ 4	△ 2	23	21
延滞債権額	288	△ 22	△ 8	310	296
3ヶ月以上延滞債権額	—	△ 0	—	0	—
貸出条件緩和債権額	26	14	14	12	12
合計 (C)	334	△ 12	4	346	330
貸出金残高(末残)(D)	12,560	477	223	12,083	12,337
貸出金残高比(C)／(D)	2.66%	△ 0.21%	△ 0.02%	2.87%	2.68%

(3) 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：億円)

	平成25年12月末			平成24年12月末	平成25年3月末
	平成24年12月末比	平成25年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	62	△ 15	△ 12	77	74
危険債権	243	△ 12	3	255	240
要管理債権	26	13	14	13	12
合計 (E)	331	△ 15	5	346	326
正常債権	12,736	474	208	12,262	12,528
総与信残高(F)	13,067	459	213	12,608	12,854
総与信残高比(E)／(F)	2.54%	△ 0.20%	0.00%	2.74%	2.54%

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

【連結】

(単位：億円)

	平成25年12月末			平成24年12月末	平成25年3月末
	平成24年12月末比	平成25年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	67	△ 16	△ 12	83	79
危険債権	244	△ 12	4	256	240
要管理債権	26	13	14	13	12
合計 (G)	337	△ 14	6	351	331
正常債権	12,701	471	205	12,230	12,496
総与信残高(H)	13,038	457	211	12,581	12,827
総与信残高比(G)／(H)	2.58%	△ 0.21%	0.00%	2.79%	2.58%

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

(4) 自己資本比率（国内基準）【単体】【連結】

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

	平成25年12月末		平成25年3月末	
	単体	連結	単体	連結
自己資本比率	9.74 %	10.12 %	10.11 %	10.47 %
T i e r 1 比率	8.82 %	9.19 %	8.97 %	9.32 %
自己資本額	967	1,014	973	1,019
うち基本的項目(T i e r 1)	875	921	864	907
リスク・アセット等	9,919	10,026	9,625	9,730
総所要自己資本額(注)2	396	401	385	389

(注) 1. 上記の自己資本比率（国内基準）は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

2. 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

(5) 時価のある有価証券の評価差額【連結】

(単位：億円)

	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,125	227	243	16	4,132	54	103	48	4,071	161	187	25
株式	419	193	195	1	278	55	65	10	347	121	127	6
債券	2,802	10	14	3	3,009	19	24	4	2,911	24	26	2
その他	902	22	33	10	844	△ 19	13	33	812	16	33	17

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：億円)

	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	50	4	4	—	65	4	4	0	50	5	5	—

(6) 預金等・貸出金の残高【単体】

(単位：億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末比		平成24年12月末	平成25年3月末
		平成24年12月末比	平成25年3月末比		
預金等(末残)	16,338	544	185	15,794	16,153
貸出金(末残)	12,589	479	225	12,110	12,364
うち消費者ローン	3,809	326	221	3,483	3,588

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

(7) 個人預かり資産の残高【単体】

(単位：億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末比		平成24年12月末	平成25年3月末
		平成24年12月末比	平成25年3月末比		
個人預かり資産(末残)	13,671	532	457	13,139	13,214
個人預金	10,812	337	377	10,475	10,435
投資信託	799	23	△ 57	776	856
保険	1,951	185	148	1,766	1,803
公共債	107	△ 14	△ 11	121	118

以上